

市バス・地下鉄アンケートの実施について

仙台市交通局

1 目的

新型コロナウイルス感染症が5類に移行し、イベント等も通常開催され、まちの賑わいは戻りつつあるものの、市バスの乗車人員は、コロナ禍前の令和元年度と比べて令和5年度実績で90%程度となっており、コロナ禍以降の生活様式の変容や、バス利用地域の人口動態の変化・減少の影響が大きい。

一方、地下鉄の乗車人員は、令和元年度と比べて98%まで回復しており、コロナ禍からの回復や地下鉄沿線人口増加の影響がみられるが、仙台市の人口減少局面を見据え、新たな利用者獲得のための方策を検討していく必要がある。

新たな経営計画で重要な位置づけになる「新たな需要喚起策」を検討するにあたっては、普段バス・地下鉄を「利用しない方」の意見も重要と考えられることから、広く意見を聴取できる形でのアンケートを実施するもの。

2 アンケートの利用先

- ① 「新経営計画の方向性」検討にあわせ、次回委員会（令和7年4月下旬予定）で報告
- ② 新経営計画策定経過の一部としてアンケート結果を計画に掲載

3 実施手法

せんだいオンライン申請サービス（令和7年2月～）での実施。
回答者に抽選でオリジナルグッズを贈呈する。

※目標サンプル数は600件

（H29フリーパスアンケートキャンペーン回答者数：790件、R5フリーパス購入キャンペーン応募者数：518件）

※特に広く意見を聴取したい設問（資料2別紙 番号に★の設問）は、仙台市市政モニターアンケート「公共交通推進に関するアンケート調査」（モニター数は約400名、年齢構成は60代以上の方が約4割）でも同様の質問を行う。

4 実施概要（案）

①実施期間

令和7年2月3日（月）～3月3日（月）

②広報手段

市政だより（2月号）、河北ウィークリー、仙台市LINE、交通局HP、交通局X、のるっちゃん、ちかてつさんぽ、S-Style（交通局の担当ページ）、ポスター掲出（バス・地下鉄車内、駅・バス停、定期券発売所等のほか、区役所、市民センター、動物園・博物館等の市施設を予定）

③プレゼント内容

A賞 地下鉄グッズセット【抽選で20名】

(すずめパスケース、地下鉄ハンカチ(南北線1000N系・3000系・東西線から1枚)、南北線3000系クリアファイル)

B賞 市バスグッズセット【抽選で20名】

(すずめパスケース、市バスハンカチ、市バス下敷き)

ダブルチャンス：イクスカすずめクリアシール【落選者から50名】

※プレゼント申し込み時に入力していただく住所あて郵送



▲地下鉄グッズセット例



▲市バスグッズセット例



▲イクスカすずめ
クリアシール

④アンケート内容

別紙参照